

令和 3年11月24日
秋田河川国道事務所
湯沢河川国道事務所
能代河川国道事務所

【速報】冬タイヤ装着率 依然2割が未装着 ～前年同時期比▲18%（11/22 実施分）～

地点毎の装着率

3地点の平均	79.4%（前年97.0%）（前回60.7%）
国道46号 仙岩峠付近（野中交差点）	87.4%（前年94.0%）（前回77.0%）
国道13号 雄勝峠付近（新万石橋交差点）	86.0%（前年98.0%）（前回74.0%）
国道7号 矢立峠付近（白沢交差点）	64.0%（前年99.0%）（前回31.0%）

※各調査地点毎に四捨五入しているため、3地点の平均値と合わない場合があります。

※過去の装着率については、別添をご覧ください。

【調査趣旨】

秋田県内では、11月に入ると降雪や朝夕の気温低下により、路面が滑りやすくなり、夏タイヤ使用によるスリップ事故や、走行不能に陥る車両、ノロノロ運転による渋滞発生などが非常に多くなります。

その対策として、平成16年度から初冬の11月を「冬タイヤ装着月間」として早期の冬タイヤ装着を促す運動を実施してきたところです。

本運動の一環として、平成23年度から11月の毎週初めに「冬タイヤ装着率調査」を実施し、その結果を広くお知らせすることにより、冬タイヤの早期装着を啓発しています。

上記装着率は抽出データです。

国道7号矢立峠、13号雄勝峠、46号仙岩峠では降雪が確認されました。

冬タイヤ装着で安全で確実な冬道運転を！

<記者発表会>

秋田県政記者会、横手記者会、大仙市地方紙、秋田県建設関係専門紙、能代記者クラブ、北秋田市記者クラブ、大館市記者クラブ

<問い合わせ先>

国土交通省 東北地方整備局

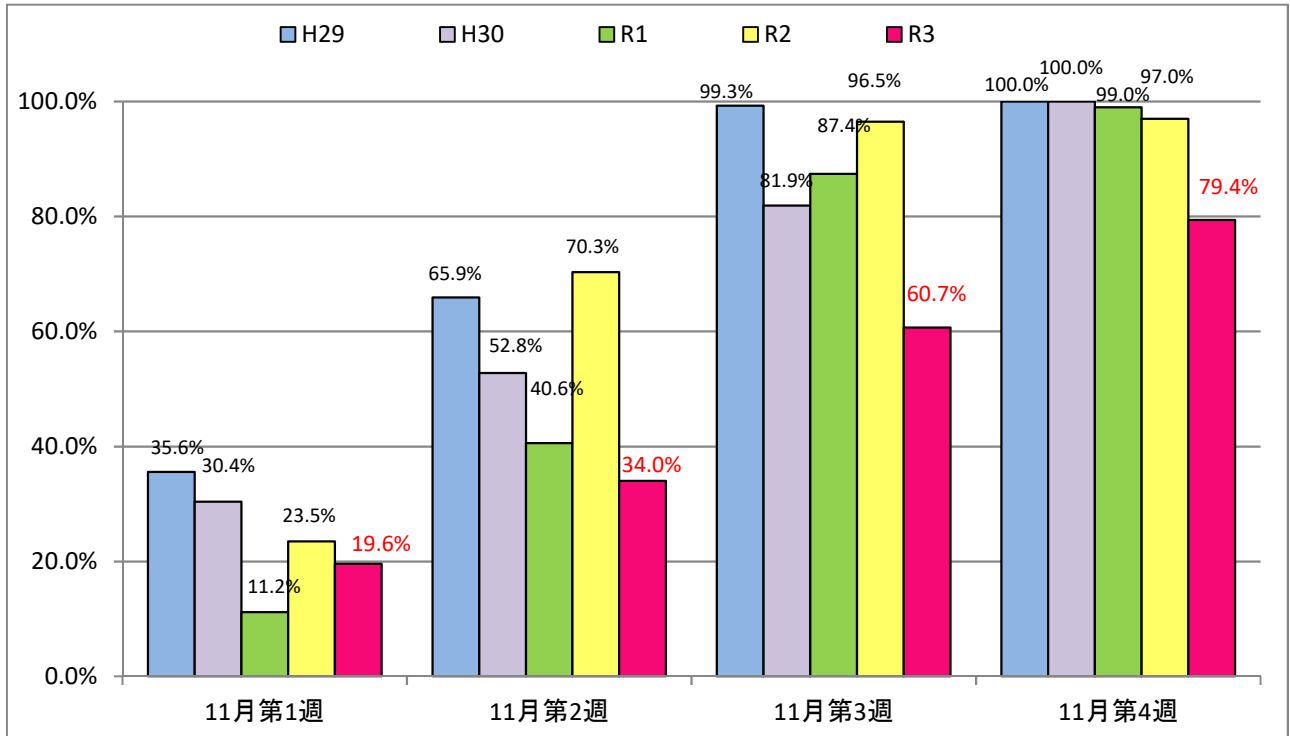
秋田河川国道事務所 副所長（道路） い が ら し か ず ゆ き 五十嵐 一之
代表電話018-823-4167（内線205）

湯沢河川国道事務所 副所長（道路） お か も と ま も る 岡本 守
代表電話0183-73-3174（内線205）

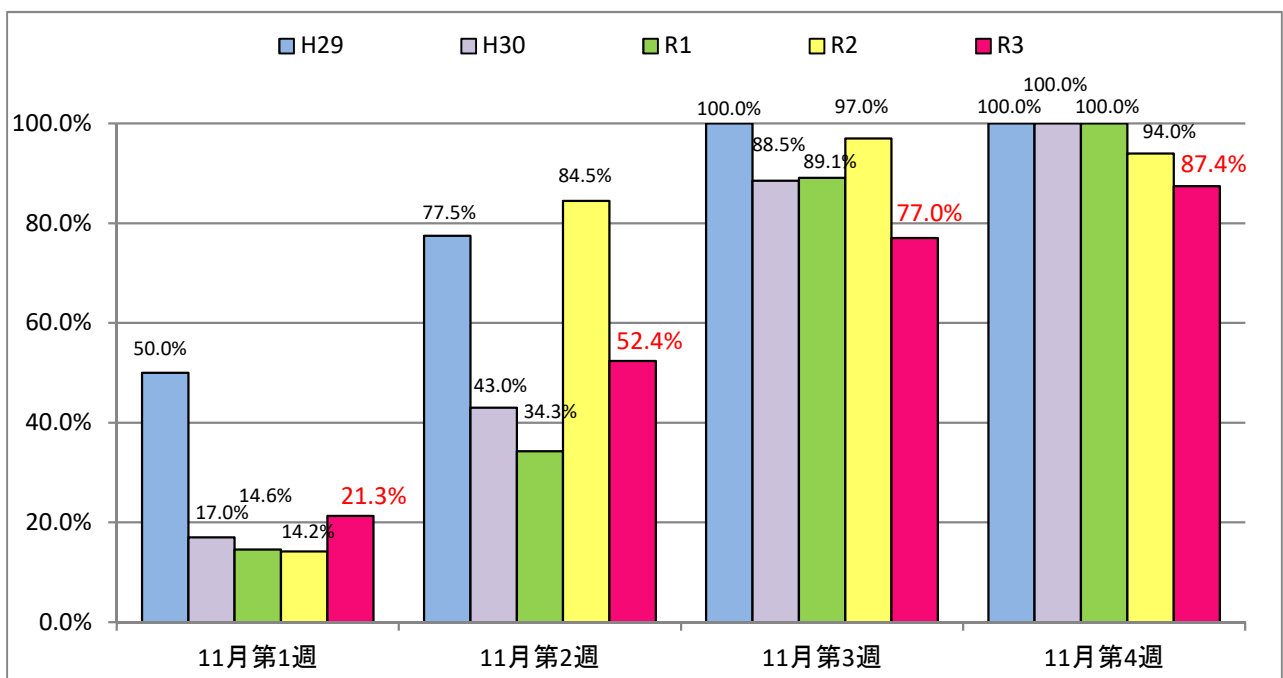
能代河川国道事務所 副所長（道路） さ さ き み の る 佐々木 稔
代表電話0185-70-1001（内線205）

○冬タイヤ装着率【平成29年度～令和3年度の比較】

【3地点合計】

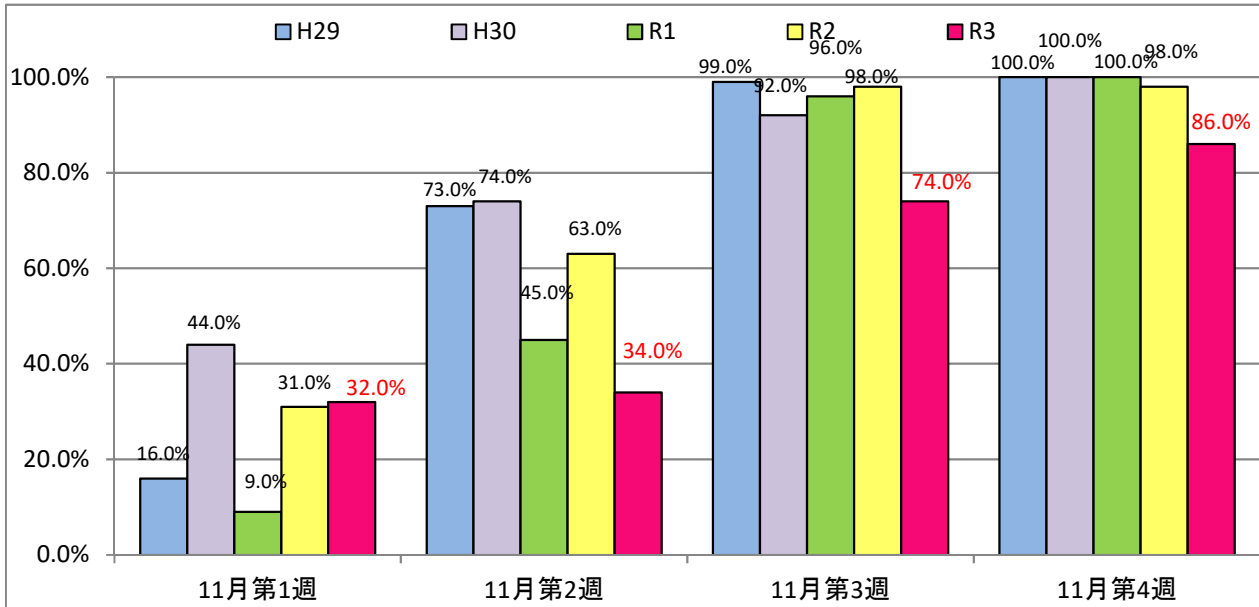


【R46 仙岩峠】

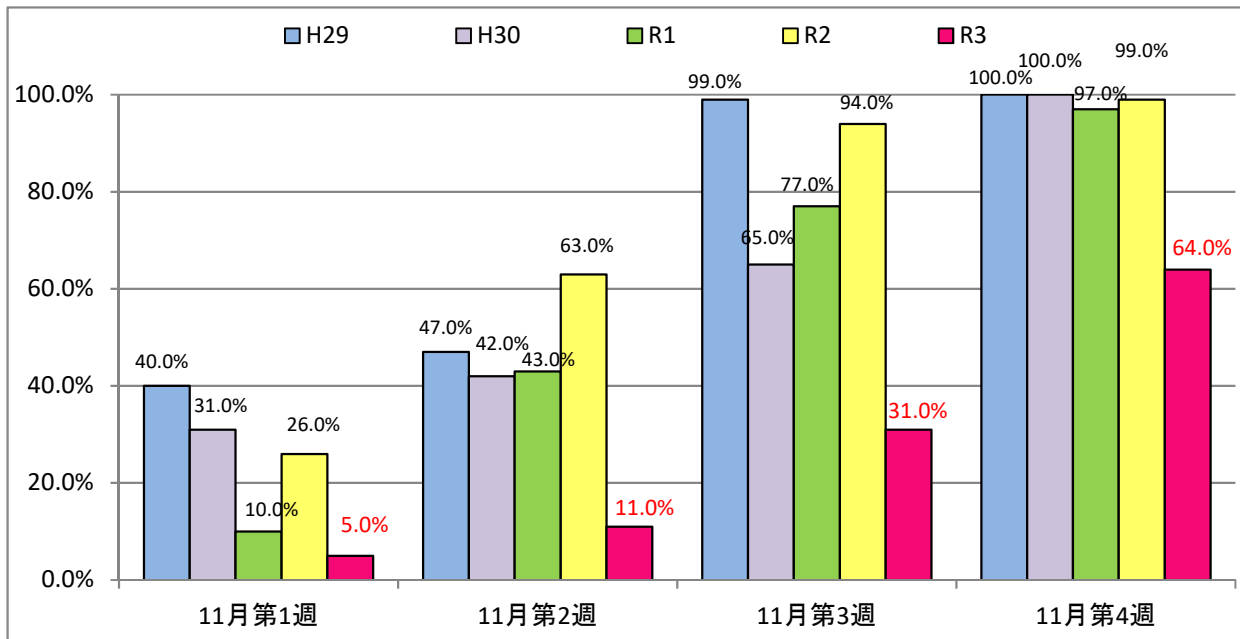


○冬タイヤ装着率【平成29年度～令和3年度の比較】

【R13 雄勝峠】



【R7 矢立峠】



※調査方法について

本調査は、3地点の交差点部において1地点につき概ね100台、信号で停車している車両を確認し、冬タイヤ等(全車輪に滑り止めの性能を有するタイヤ又はチェーンを取り付ける等、滑り止めの措置を講じている車両)を装着している車両をカウントしています。

「冬タイヤ装着率」とは、冬タイヤ等を装着している車両を全調査車両(普通車や大型車の合計)で除法算出しています。